



映える農村

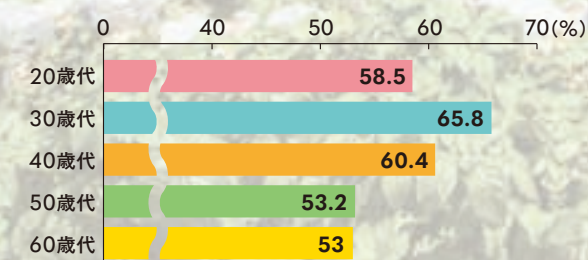
— 撮っておきの一枚を —



遊子水荷浦(ゆすみずがうら)の段畑
愛媛県宇和島市にある遊子水荷浦の段畑は、「耕して天に昇る」と形容され、幅・高さ1メートルほどの石垣が山頂まで続く中で、ジャガイモの栽培が行われています。眼下に養殖業が盛んな宇和海を臨む景勝地として、平成19年7月に「国の重要文化的景観」に選定されています。

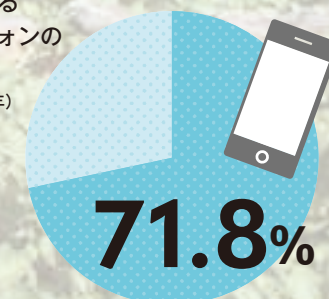
農林水産省が昨年行った調査によると、田植え、野菜の収穫、家畜の世話といった農林漁業体験に興味があると答えた人は全世代で過半数。特に、30代では、65.8%に上っています。
また、「インスタ映え」といった言葉が流行語になるほど気軽に写真を撮り、SNSで共有して楽しむことが日常になっている昨今。撮ってすぐに確認できるデジタルカメラや、撮影機能が充実しているスマートフォンも普及が進んでいます。全国各地の風光明媚な農山漁村を撮りにでかけてみませんか。

農林漁業体験に興味がある人の割合



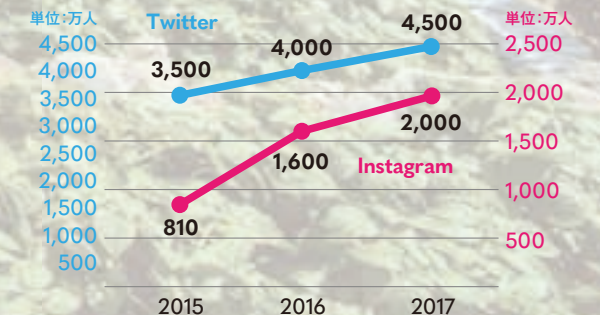
出典：農林水産省「平成29年度食生活及び農林漁業体験に関する調査」

日本における
スマートフォンの
保有状況
(世帯、2016年)



出典：総務省「平成29年版情報通信白書」

Instagram、
ツイッターの
国内でのアクティブ
ユーザー数の推移



出典：フェイスブック社、ツイッター社、それぞれ平成29年10月の報道発表による

